

2022年3月期 第2四半期

決算説明会

2021年12月7日



ムサシ 決算説明会

時間	内容	担当
16:00	開会・出席者紹介	司会
16:05	決算概況について	社長 羽鳥 雅孝
16:40	決算短信について	財務部長 山本 義明
16:45	質疑応答	当社出席者
17:00	閉会	司会

決算概況について

2022年3月期 第2四半期累計 実績 前年同期比

【連結】

(単位：百万円)

	21年3月期 2Q累計実績	22年3月期 2Q累計実績	差 異	増 減 率
情報・印刷・産業システム機材	8,289	8,984	695	8.4%
金融汎用・選挙システム機材	1,732	3,644	1,912	110.4%
紙 ・ 紙 加 工 品	4,023	4,105	82	2.0%
不動産賃貸・リース事業等	135	136	1	0.7%
売上高合計	14,180	16,871	2,691	19.0%
営業利益	△185	558	743	—
経常利益	△129	566	695	—
四半期純利益	△106	338	444	—
1株利益	△14円38銭	47円89銭		

* 「親会社株主に帰属する四半期純利益」を「四半期純利益」と表記しています。

2022年3月期 第2四半期累計 実績 前年同期比

【 単 体 】

(単位：百万円)

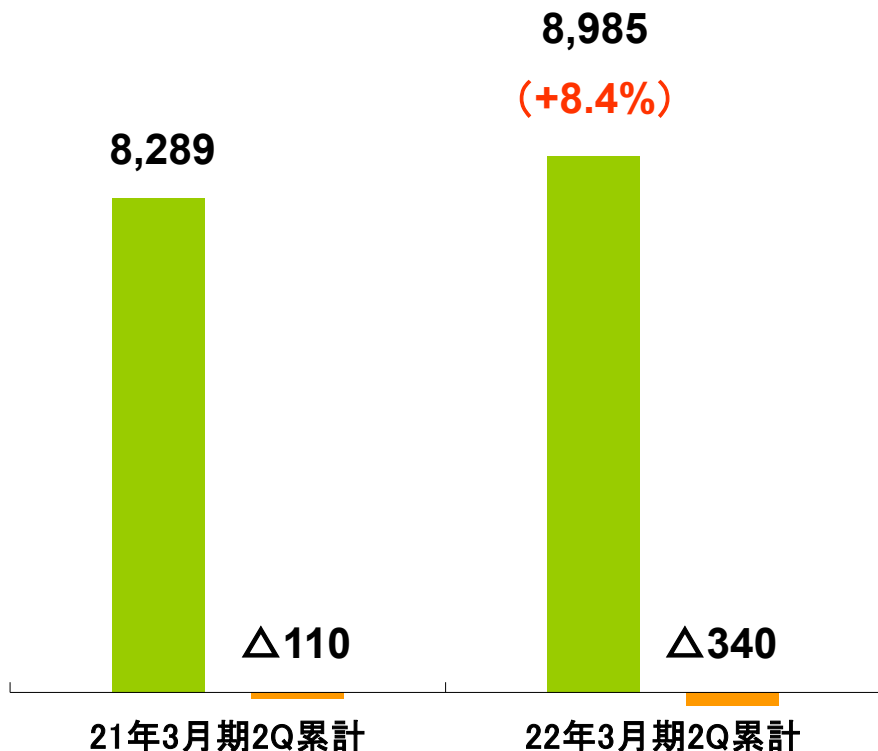
	21年3月期 2Q累計実績	22年3月期 2Q累計実績	差 異	増 減 率
情報・産業システム機材	3,127	3,665	538	17.2%
印刷システム機材	3,836	4,403	567	14.8%
金融汎用システム機材	541	506	△35	△6.5%
選挙システム機材	1,162	3,099	1,937	166.7%
紙 ・ 紙 加 工 品	2,159	2,338	179	8.3%
売上高合計	10,828	14,012	3,184	29.4%
営業利益	△34	494	528	—
経常利益	22	558	536	—
四半期純利益	6	382	376	—
1株利益	89銭	54円20銭		

■ 情報・印刷・産業システム機材

売上高・営業利益

単位:百万円
():前年同期比

■ 売上高 ■ 営業利益



ポイント

売上高

* セグメント間の内部売上高を含む

売上高:89億85百万円(前年同期比8.4%増)

■ 情報・産業システム機材:

- ・「文書のデジタル化事業」は連結子会社で一部進捗遅れ等の影響を受けるが、官公庁・自治体及び民間企業からの受注が伸長。
- ・業務用ろ過フィルターは工業用向けの販売が増加。
- ・工業用検査機器の販売は、新型コロナウイルス感染再拡大で設備投資抑制の影響を受け、低調に推移。

■ 印刷システム機材:

CTP機器やPOD機器など印刷機器の販売が落ち込むも、印刷材料の販売は概ね順調。

営業損失

営業損失:3億40百万円

(前年同期は1億10百万円の営業損失)

- 連結子会社において、一部進捗遅れと受注拡大に伴う環境整備費用の増加等の要因により低下。

金融汎用・選挙システム機材

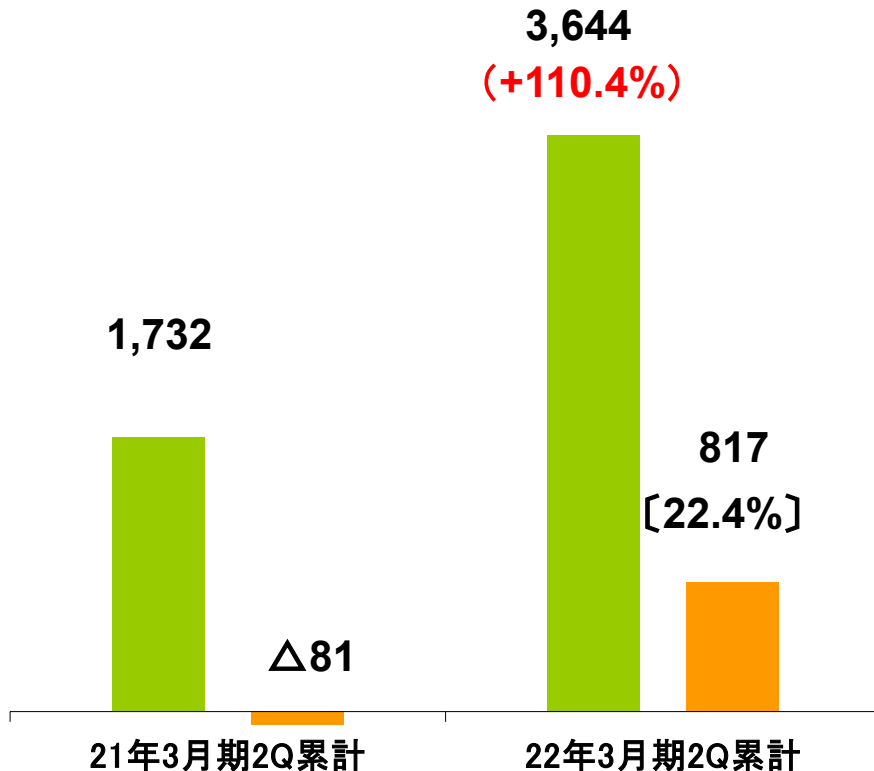
売上高・営業利益

単位:百万円

[]:営業利益率

():前年同期比

■ 売上高 ■ 営業利益



ポイント

売上高

* セグメント間の内部売上高を含む

売上高:36億44百万円(前年同期比110.4%増)

■ 選挙システム機材:

各地方選挙や衆議院選挙向けの選挙機器および投開票管理システムの販売が大幅に伸長。

■ 金融汎用システム機材:

金融機関向け貨幣処理機器の販売が設備投資抑制の影響で低調に推移。

営業利益

営業利益:8億17百万円

(前年同期は81百万円の営業損失)

■ 選挙システム機材の大幅な増収影響により増益。

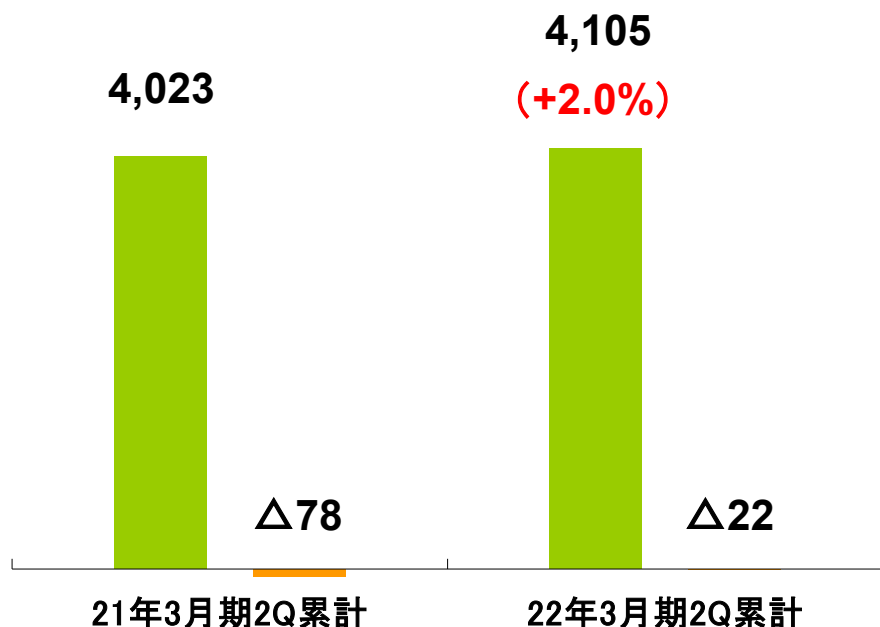
■ 紙・紙加工品

売上高・営業利益

■ 売上高 ■ 営業利益

単位:百万円

():前年同期比



ポイント

売上高

*セグメント間の内部売上高を含む

売上高:41億 5百万円(前年同期比2.0%増)

- 新型コロナウイルス感染再拡大の影響により、情報用紙の販売が低調に推移するも、医療品向け紙器用板紙の販売が伸長。

営業損失

営業損失:22百万円

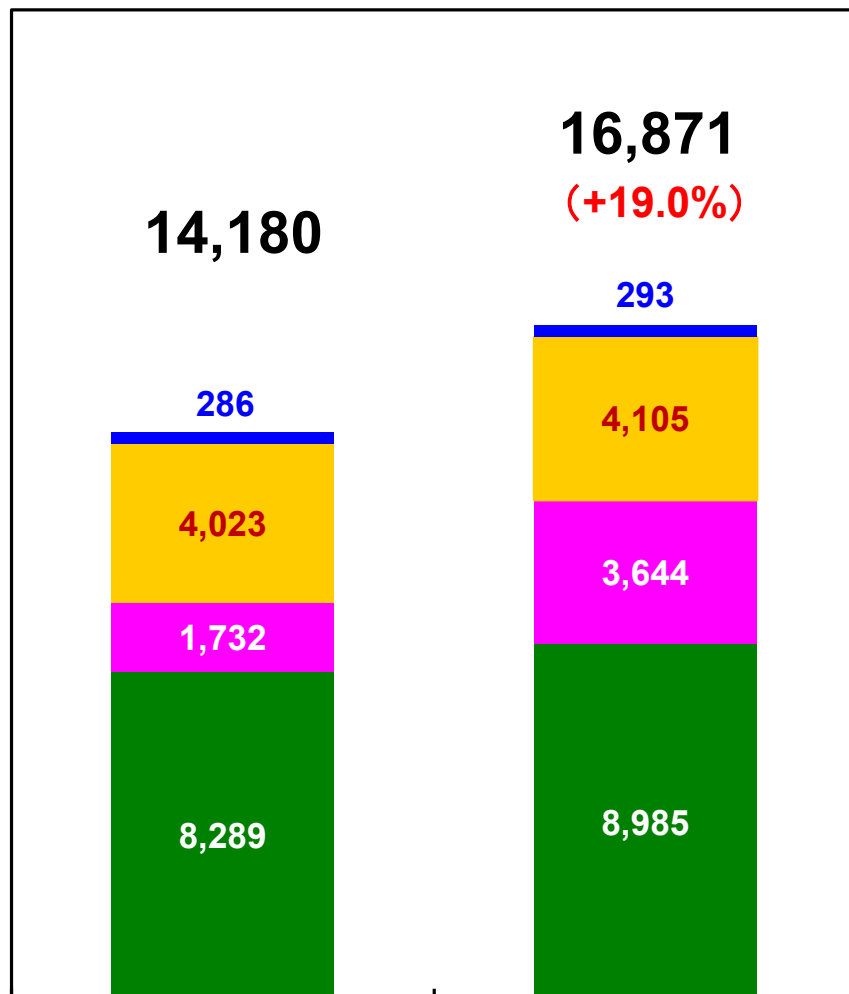
(前年同期は営業損失78百万円)

- 経済活動停滞により情報用紙の需要減が続くものの、前年同期より損失が若干減少。

セグメント別売上高・営業利益(前年同期比)

売上高

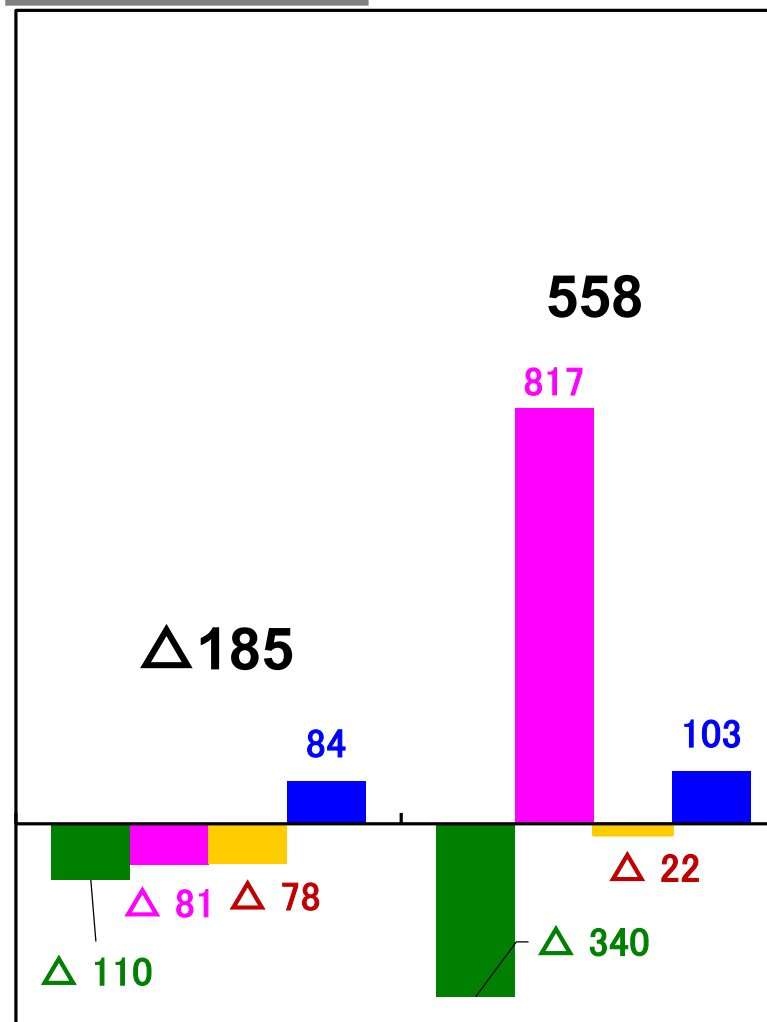
*セグメント間の内部売上高を含む



21年3月期2Q累計

22年3月期2Q累計

営業利益



21年3月期2Q累計

22年3月期2Q累計

単位：百万円

() : 前年同期比

- 情報・印刷・産業システム機材
- 金融汎用・選挙システム機材
- 紙・紙加工品
- 不動産賃貸・リース事業等

2022年3月期 第2四半期累計 実績 前年同期比

【連結】

* セグメント間の内部売上高を含む

■ セグメント別売上高・営業利益

(単位:百万円)

		21年3月期 2Q累計実績	22年3月期 2Q累計実績	差異	増減率
情報・印刷・産業 システム機材	売上高	8,289	8,985	696	8.4%
	営業利益	△110	△340	△230	—
金融汎用・選挙 システム機材	売上高	1,732	3,644	1,912	110.4%
	営業利益	△81	817	898	—
紙・紙加工品	売上高	4,023	4,105	82	2.0%
	営業利益	△78	△22	56	—
不動産賃貸・ リース事業等	売上高	286	293	7	2.4%
	営業利益	84	103	19	22.6%
消 去	売上高	△151	△157	△6	—
	営業利益	1	0	△1	—
合 計	売上高	14,180	16,871	2,691	19.0%
	営業利益	△185	558	743	—

2022年3月期通期 業績見通し

- **選挙システム機材**: 衆議院選挙向け選挙機器・システムが伸長
 - 売上高見通し（単体）：52億49百万円（前年比29億16百万円増）
- **情報システム機材**: 文書デジタル化需要が拡大
 - 売上高見通し（単体）：80億75百万円（前年比12億50百万円増）
- **印刷システム機材**: 自社開発ソフトやレーザー加工機拡販に注力
 - 売上高見通し（単体）：91億83百万円（前年比7億31百万円増）
- **金融汎用システム機材**: 環境変化に対応した機器の拡販
 - 売上高見通し（単体）：13億46百万円（前年比2億59百万円増）
- **紙・紙加工品**: 堅調な需要が見込まれる紙器用板紙拡販に注力
 - 売上高見通し（単体）：47億58百万円（前年比3億36百万円増）

2022年3月期通期 見通し 前期対比

【 連結 】

(単位:百万円)

	21年3月期 実績	22年3月期 見通し	差 異	増 減 率
情報・印刷・産業システム機材	18,179	19,926	1,747	9.6%
金融汎用・選挙システム機材	3,491	6,706	3,215	92.1%
紙 ・ 紙 加 工 品	8,315	8,740	425	5.1%
不動産賃貸・リース事業等	273	273	0	0.0%
売上高合計	30,261	35,646	5,385	17.8%
営業利益	△97	1,284	1,381	—
経常利益	24	1,302	1,278	—
純 利 益	△28	742	770	—
1 株 利 益	△3円91銭	106円96銭		

* 「親会社株主に帰属する当期純利益」を「純利益」と表記しています。

2022年3月期通期 見通し 前期対比

【 単 体 】

(単位:百万円)

	21年3月期 実績	22年3月期 見通し	差 異	増 減 率
情報・産業システム機材	6,825	8,075	1,250	18.3%
印刷システム機材	8,452	9,183	731	8.6%
金融汎用システム機材	1,087	1,346	259	23.8%
選挙システム機材	2,333	5,249	2,916	125.0%
紙 ・ 紙 加 工 品	4,422	4,758	336	7.6%
売上高合計	23,122	28,612	5,490	23.7%
営業利益	51	754	703	—
経常利益	254	865	611	240.6%
当期利益	177	566	389	219.8%
1株利益	24円26銭	81円59銭		

設備投資・減価償却費・研究開発費の推移

(単位：百万円未満切捨て)

		2012/3	2013/3	2014/3	2015/3	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3		2021/3	
											2Q 累計 実績	通期 実績	2Q 累計 実績	通期 見通し
設備投資 (有形のみ)	連結	215	311	219	574	258	219	273	228	718	85	160	207	253
	単体	130	29	59	43	21	83	50	27	110	15	34	75	76
設備投資 (有形+無形)	連結	365	320	273	709	287	247	313	301	855	200	312	215	292
	単体	168	36	79	146	38	101	53	30	176	50	79	75	97
減価償却費	連結	385	355	326	324	372	308	322	332	338	165	326	179	403
	単体	145	122	102	122	104	104	96	97	83	50	106	47	107
研究開発費	連結	99	106	100	140	163	122	106	136	126	80	165	81	156
	単体	55	102	96	129	124	89	76	111	100	69	135	55	107

利益配分について(配当金)

基本方針: 「内部留保の充実」と「業績に応じた利益還元」

中間配当金

- 普通配当 12円
- 特別配当 6円

合計 **18円**

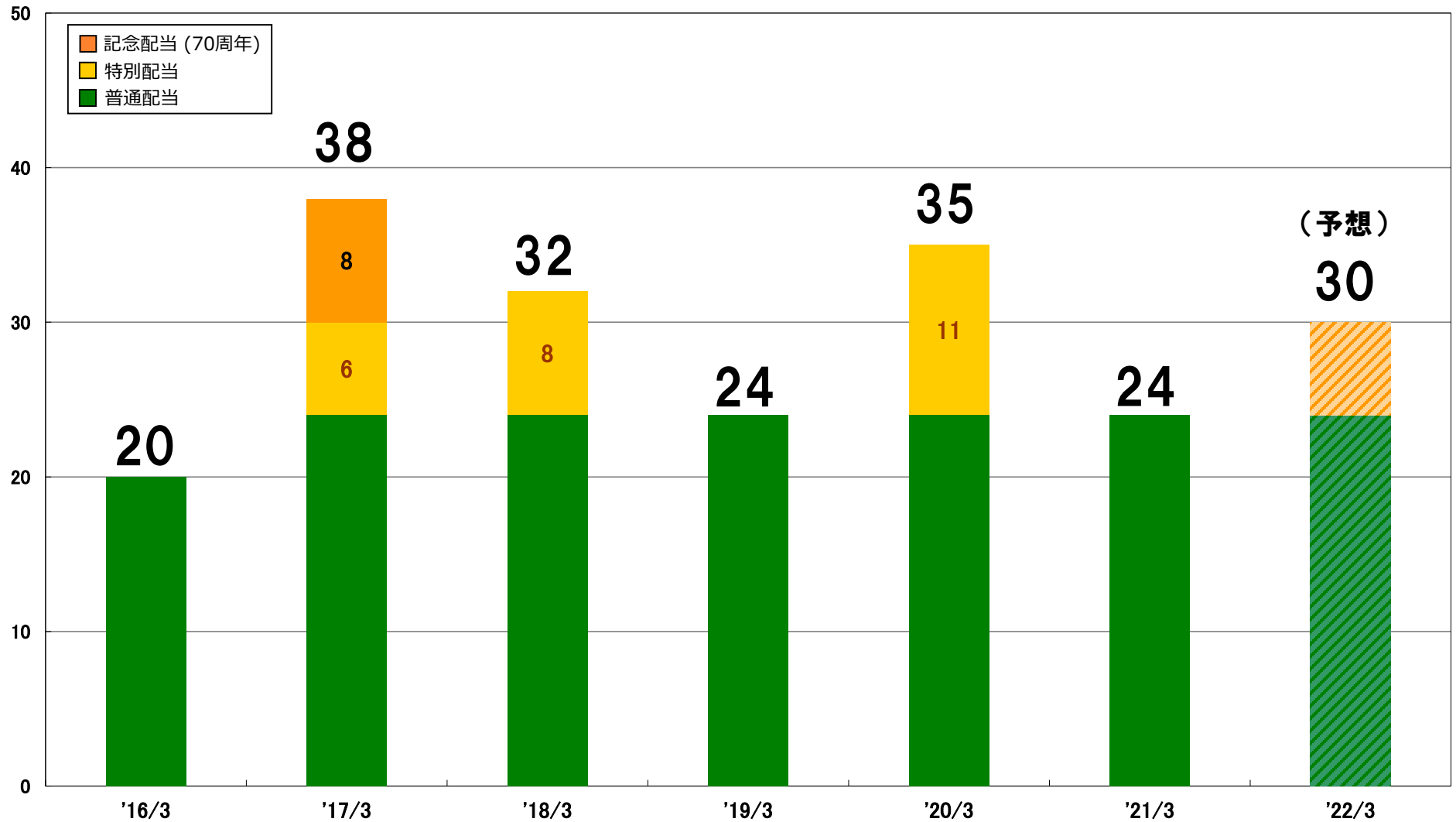
年間配当金

- 中間配当 (決定) **18円** (普通配当+特別配当)
- 期末配当 (予想) 12円 (普通配当)

年間予想 30円 (普通配当24円+特別配当6円)

年間配当金の推移

(円)



各事業の状況

メディアコンバート事業

(情報システム機材)

■民間企業：コロナ禍で在宅勤務が急増、テレワークに移行

- テレワークの環境整備が進み、
文書や資料の電子化需要拡大
(アフターコロナでもこの流れは継続)



■官公庁・自治体：行政のデジタル化推進

- 文書・図面・資料等の電子化需要の拡大
(官公庁・自治体における動き = 優先的な予算化見込む)

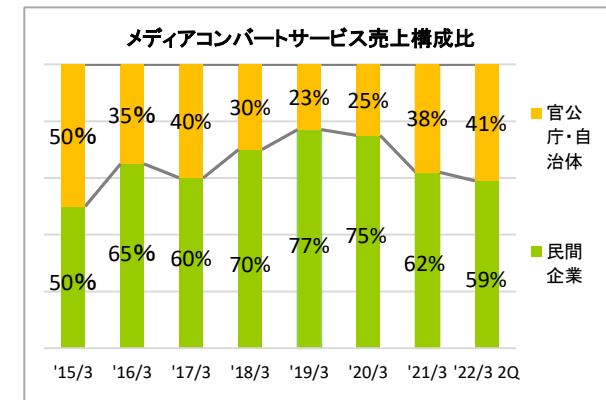
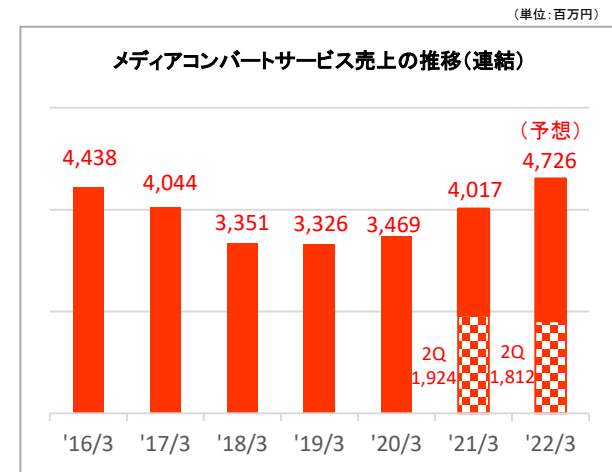


■官公庁・自治体・大手企業：オフィス移転が増加

- 働き方改革でオフィス移転が増加
➡ 保管文書の電子化需要が拡大



メディアコンバート事業の市場拡大



メディアコンバートサービスの強み

- 高品質の加工処理
- 元資料に対する万全なセキュリティ管理
- 高い生産性・・・国内最大のイメージングセンター

一貫した工程管理



正確で効率的なデータベース作り

- デジタルデータの作成
- データの検査
- 検索情報の入力

長年のマイクロフィルム化サービスのノウハウ



広大なイメージングセンター



書籍のスキャン

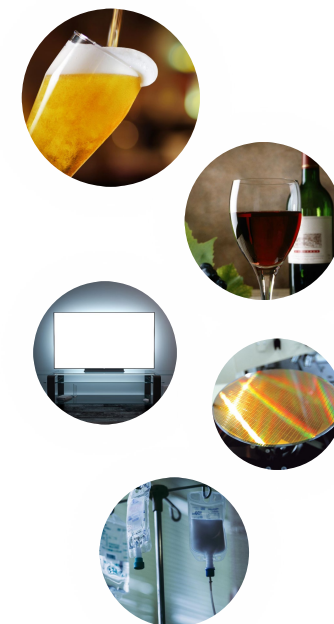


電子化データの検査

■機能・・・マイクロメートル単位の微粒子・微生物を「ろ過」によって分離・除去

〔用途（例）〕

分野	製品	目的
食品・飲料	ビール	醸造/セキュリティ
	ワイン・日本酒	清澄化、除菌
	ミネラルウォーター	除菌（非加熱製造）、除粒子
	乳製品	タンクのエアイベントなど
	その他	原水/ユーティリティ
エレクトロニクス	液晶パネル（TFT/ガラス/CF）	洗浄液・薬液のろ過
	半導体（LSI/ウェハー）	めっき液・洗浄液のろ過
	一般電子（HDD）	部品洗浄液のろ過
医療	内視鏡などの洗浄液	清澄化、除菌



■販売状況



- 「印刷後加工分野」 の商品販売に注力
 - レーザー加工機、表面加工機などの拡販
- 新しいビジネス分野の開拓
 - 「シールラベル印刷」 「パッケージ印刷」 「オンライン講座」
- 印刷分野に特化したソフトウェアビジネスの拡大
- 「商品諸掛の削減」 など事業経費削減



「収益力の改善」 + 「売上高の回復」

次世代型印刷ソリューション

2021年11月18日発売



T3-0PX

今まで印刷が不可能だった様々な素材や高さがある成型品に直接印刷を実現する次世代型印刷ソリューションを新発売。

<印刷可能な材料例>

印刷用紙（非コート紙）、無垢材、段ボール、薄紙、和紙、製袋済み紙袋、布製品、ダイカット（型抜き）済み材料等

<成型品印刷例>

ピザボックス、たまごパック、マスク、クッション封筒



そうめん箱



卵パック



ペーパーバッグ



マスク

選挙システム機材

(選挙システム機材)

今年10月の衆議院選挙に続き、2022年参議院選挙、2023年統一地方選挙の予定

■新型コロナウイルス感染拡大防止→接触感染を避け、省力化・省人化による作業効率向上

投票所

- 投票用紙の交付を「手渡し」から「機械交付」へ移行(接触感染防止)
➡ 「投票用紙交付機」の需要拡大
- 投票者の本人確認を迅速化し、混雑を緩和 (投票者の滞在時間短縮)
➡ 「投票業務管理システム」の需要拡大



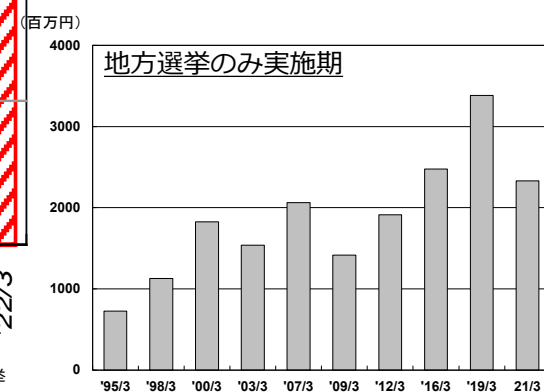
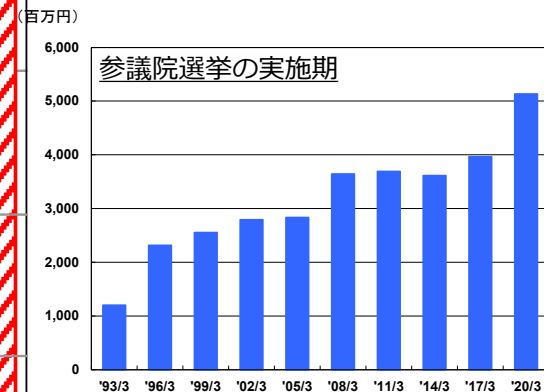
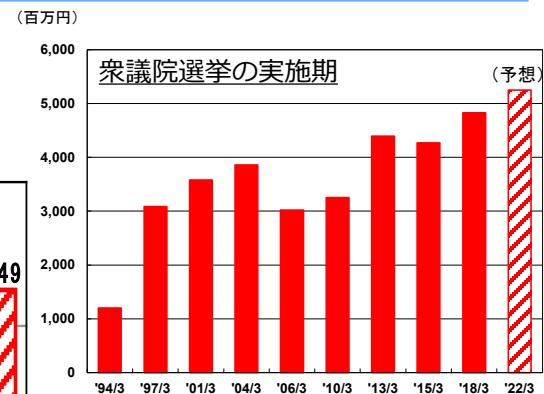
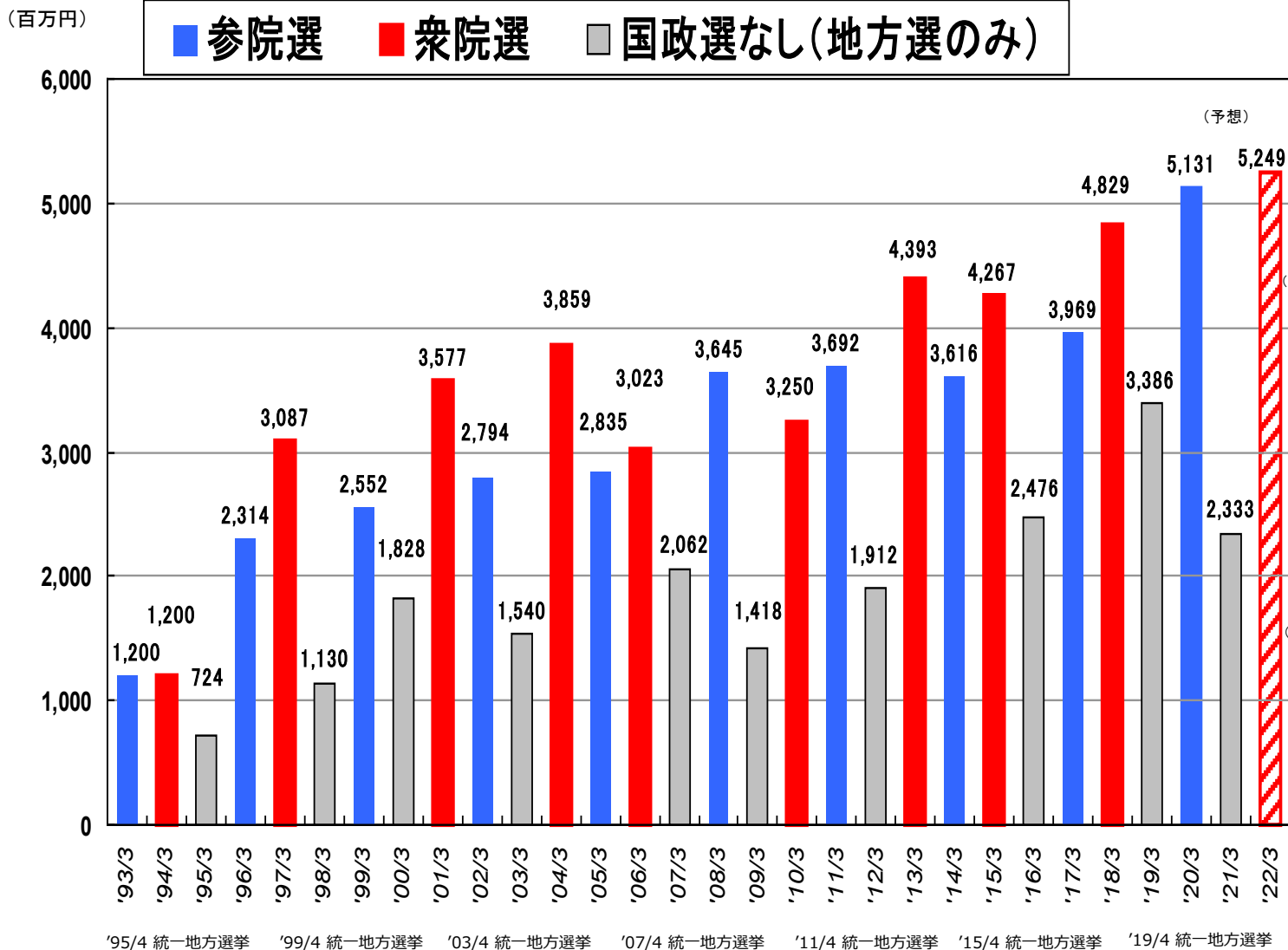
開票所

- 開票作業者の削減
➡ 省力・省人化機器導入により作業効率向上を図る
➡ 「投票用紙読取分類機」や「計数機」の需要拡大



選挙システム機材

(選挙システム機材)



決算短信について

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,481	19,005
受取手形及び売掛金	8,518	—
受取手形、売掛金及び契約資産	—	8,761
商品及び製品	2,411	2,440
仕掛品	68	151
原材料及び貯蔵品	473	415
その他	645	490
貸倒引当金	△30	△32
流動資産合計	30,568	31,233
固定資産		
有形固定資産	3,552	4,015
無形固定資産	400	330
投資その他の資産	6,791	6,999
固定資産合計	10,744	11,345
資産合計	41,312	42,578
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,904	5,653
電子記録債務	2,766	2,764
短期借入金	3,516	3,516
未払法人税等	29	288
賞与引当金	388	362
その他	704	1,095
流動負債合計	12,310	13,681
固定負債		
退職給付に係る負債	223	231
役員退職慰労引当金	889	869
その他	856	1,249
固定負債合計	1,969	2,350
負債合計	14,279	16,031

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,208	1,208
資本剰余金	2,005	2,005
利益剰余金	24,590	24,842
自己株式	△1,089	△1,854
株主資本合計	26,714	26,201
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	153	193
退職給付に係る調整累計額	164	151
その他の包括利益累計額合計	318	345
純資産合計	27,032	26,546
負債純資産合計	41,312	42,578

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上高	14,180	16,871
売上原価	10,979	12,896
売上総利益	3,201	3,974
販売費及び一般管理費	3,386	3,415
営業利益又は営業損失 (△)	△185	558
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	23	21
持分法による投資利益	3	—
貸倒引当金戻入額	0	0
その他	45	22
営業外収益合計	73	44
営業外費用		
支払利息	16	18
持分法による投資損失	—	18
その他	1	—
営業外費用合計	18	37
経常利益又は経常損失 (△)	△129	566
特別損失		
固定資産除却損	—	5
特別損失合計	—	5
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	△129	560
法人税、住民税及び事業税	53	266
法人税等調整額	△77	△44
法人税等合計	△23	222
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△106	338
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	△106	338

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△129	560
減価償却費	156	194
のれん償却額	36	36
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△102	1
賞与引当金の増減額(△は減少)	△40	△25
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△10	8
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△29	△21
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△6	△19
受取利息及び受取配当金	△24	△22
支払利息	16	18
為替差損益(△は益)	△0	△0
持分法による投資損益(△は益)	△3	18
有形固定資産除却損	—	5
売上債権の増減額(△は増加)	1,452	△242
棚卸資産の増減額(△は増加)	△116	△53
その他の流動資産の増減額(△は増加)	108	24
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,508	746
未払金の増減額(△は減少)	△37	21
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△454	269
その他	2	△5
小計	△693	1,514
利息及び配当金の受取額	24	22
利息の支払額	△16	△18
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△258	79
営業活動によるキャッシュ・フロー	△944	1,598

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△200	—
定期預金の払戻による収入	5	—
有形固定資産の取得による支出	△89	△520
有形固定資産の売却による収入	2	4
無形固定資産の取得による支出	△73	△19
投資有価証券の取得による支出	△3	△4
貸付けによる支出	△0	△0
貸付金の回収による収入	0	0
その他	△39	△77
投資活動によるキャッシュ・フロー	△397	△617
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	—	△22
セール・アンド・リースバックによる収入	—	417
自己株式の取得による支出	—	△764
配当金の支払額	△110	△86
財務活動によるキャッシュ・フロー	△110	△455
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,452	524
現金及び現金同等物の期首残高	19,285	17,391
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,832	17,915